

2018年実績\* による環境・社会面に配慮したパーム油の日本企業スコア 製造業・小売部門

\*出典：RSPO (Roundtable on Sustainable Palm Oil、持続可能なパーム油のための円卓会議) の年次報告書 (ACOP 2018) 提出データ (https://rspo.org/members/acop)

No	企業名	部門	調達方針	実績公開	RSPO加盟	RSPOへの報告	認証油100%目標年	公約対象国	パーム油総使用量(t)	認証油の使用割合(%)	MB・SG・IPの使用割合(%)	前年の認証油使用割合(%)	スコア
1	株式会社資生堂	製造業	✓	✓	✓	✓	2018	✓ (中国、フランス、日本、台湾、米国、ベトナム)	9,750	100.0%	0.0%	0.9%	12
2	サラヤ株式会社	製造業	✓	✓	✓	✓	2020	(日本)	4,155	62.9%	0.2%	60.8%	11
3	味の素株式会社	製造業	✓	✓	✓	✓	2020	✓ (世界全体)	36,722	20.9%	16.2%	10.9%	10
3	太陽油脂株式会社	製造業	✓	✓	✓	✓	2020	✓ (日本)	13,000	2.6%	2.6%	1.6%	10
3	森永乳業株式会社	製造業	✓	✓	✓	✓	2028	✓ (日本)	5,059	67.7%	0.0%	-	10
3	株式会社ニイタカ	製造業			✓	✓	2017	✓ (日本)	7	100.0%	0.0%	-	10
7	花王株式会社	製造業	✓	✓	✓	✓	2020	✓ (オーストラリア、中国、ドイツ、インドネシア、日本、マレーシア、シンガポール、スペイン、台湾、タイ、英国、米国、ベトナム)	421,400	18.4%	16.1%	13.0%	9
7	日清食品ホールディングス株式会社	製造業	✓	✓	✓	✓	2030	✓ (ブラジル、中国、ハンガリー、インド、インドネシア、日本、メキシコ、タイ、米国、ベトナム)	114,009	20.1%	20.1%	-	9
7	ライオン株式会社	製造業	✓	✓	✓	✓	2020	✓ (日本)	28,000	10.7%	10.7%	10.4%	9
7	エスピー食品株式会社	製造業	✓	✓	✓	✓	2023	✓ (日本)	7,162	2.2%	2.2%	-	9
11	日本生活協同組合連合会	小売	✓		✓	✓	2020	✓ (日本)	6,700	51.2%	0.0%	-	8
12	株式会社コープグリーン	製造業	✓		✓	✓	2020	✓ (日本)	3,600	17.4%	0.0%	19.5%	7
12	雪印メグミルク株式会社	製造業	✓	✓	✓	✓	2026	✓ (日本)	2,100	0.0%	0.0%	-	7
12	玉の肌石鹸株式会社	製造業			✓	✓	2015	✓ (中国、日本)	1,410	0.7%	0.7%	非公表	7
15	スジャータめいらく株式会社	製造業	✓		✓	✓	2023	✓ (日本)	1,540	0.0%	0.0%	-	6
15	株式会社明治	製造業	✓	✓	✓	✓	2023	✓ (日本)	非公表	非公表	非公表	非公表	6
17	三洋化成工業株式会社	製造業			✓	✓	2025	✓ (日本)	5,000	0.0%	0.0%	非公表	5
17	ミマスクリーンケア株式会社	製造業			✓	✓	2020	✓ (日本)	1,266	0.0%	0.0%	0%	5
17	東洋水産株式会社	製造業	✓	✓	✓	✓	2020	(米国)	非公表	非公表	非公表	-	5
17	日本サーファクタント工業株式会社	製造業	✓		✓	✓	2030	✓ (日本)	非公表	非公表	非公表	0%	5
17	ハウス食品グループ本社株式会社	製造業	✓	✓	✓	✓	2024	(日本)	非公表	非公表	非公表	-	5
22	株式会社不二家	製造業			✓	✓	非公表	✓ (日本)	5,000	0.0%	0.0%	-	4
22	合同酒精株式会社	製造業			✓	✓	非公表	✓ (ドイツ)	0	0.0%	0.0%	-	4
22	高砂香料株式会社	製造業	✓	✓	✓	✓	非公表	(フランス、日本)	非公表	非公表	非公表	-	4
22	タカナシ乳業株式会社	製造業			✓	✓	2028	✓ (日本)	非公表	非公表	非公表	21.7%	4
22	三井化学株式会社	製造業			✓	✓	2020	✓ (日本)	非公表	非公表	非公表	100%	4

スコアの基準

パーム油研究会は、日本の企業の認証パーム油の取り組みを採点しました。満点は16ポイントです。

評価項目	判断基準	配点	備考
パーム油のグリーン購入	調達方針を公開している	1	ウェブサイトで確認 ※「社名・パーム油・方針」で検索
	調達実績を公開している	1	ウェブサイトで確認 ※「社名・パーム油・実績」で検索
RSPOメンバーシップと年次進捗報告	RSPOに加盟している	1	RSPO正会員 (Ordinary Member) の場合に限り加点
	RSPOへ進行状況を報告している	1	ACOP2018の提出状況
認証パーム油 (CSPO) の購入	CSPO100%達成年の目標がある	1	ACOP設問 (3.3) の回答を参照
	製品生産国で取り扱うパーム油全体が公約の対象である	1	ACOP設問 (2.1.1、3.4.2) の回答を参照。生産国と公約対象国が完全に一致している場合に限り加点
パーム油の使用量の把握と公表	パーム油の総使用量を公表している	1	ACOP設問 (2.2.5、6.1) の回答を参照。※6.1が「yes」(公表) の場合のみ加点
購入実績	パーム油総使用量に対する認証油の割合	最大4	75~100% : 4ポイント、50~74.9% : 3ポイント、25~49.9% : 2ポイント、
	パーム油総使用量に対するMB以上の認証油の割合	最大4	0.1~24.9% : 1ポイント、0.1%未満またはデータがない : 0ポイント
	前年より認証油の使用割合が増えている	1	ACOP2017の回答と比較。※加盟時期により2017年のデータがない場合でも100%なら加点

100%認証油目標年は、クレジット方式を含みます。転載時には事前にGPNまでご連絡ください (http://www.gpn.jp)。

<解説> 認証油のレベルについて

B&C	生産者が認証パーム油の生産量に基づいて証書を発行し、それを取引する方法です。
MB	流通の過程全体を通して認証油の取引量を監視する方法で、途中で他の非認証油と混合されてもその比率は最終利用段階まで厳密に記録されます。認証油の量を管理できていれば、一般の流通と分ける必要はなく、流通過程で非認証原料が混合しても構いません。
SG	認証パーム油やパーム油関連製品について、その原料は認証を受けた複数の生産農園から供給された認証パーム油のみを使用し、搾油工場から最終製品に至るまで非認証のパーム油の供給や流通から完全に切り離されている場合に与えられます。
IP	「原則と規準 (P&C) 」に基づき持続可能な生産を示すP&C認証を受けた単一の生産農園・搾油工場から供給されたパーム油を原料として使用し、最終製品に至るまで非認証のパーム油の供給や流通から完全に切り離された商品に与えられます。

<参考> SG以上の認証油を調達している企業 (日本以外の調達を含む)

味の素株式会社、サラヤ株式会社、日清食品ホールディングス株式会社

